

## □ 要請番号 (JL01822A10)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
タイ	G157 日本語教育	20～45歳のみ	個別	新規 2代目	2年	・ 2022/4 ・ 2023/1 ・ 2023/2 ・ 2023/3



## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

## 2) 配属機関名 (日本語)

ランパンカンラヤニー中高校

## 3) 任地 (ランパン県ムアンランパン郡) JICA事務所の所在地 (バンコク)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で 約 2.0 時間)

## 4) 配属機関の規模・事業内容

1915年に設立された公立の中高一貫校で、生徒数約3,300名、教職員数約200名の大規模校。同校での日本語教育は2002年から開始され、北部地域の日本語教育センター校(=地域の拠点校)として、同県及び周辺1県(ランブーン県)の中高校(周辺校)を管轄。JICA海外協力隊派遣実績はJV2名(いずれも日本語教育)あるが、帰国から7年近くが経過し、この間、国際交流基金の日本語パートナーズの配置があった。日本の姉妹校(京都の高等学校)との交流活動を毎年行っており、コロナ禍以前は、双方の訪問プログラム(ホームステイ、近隣の観光スポット見学等)や文化交流を実施。現在はオンラインでの交流を継続している。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

配属先では、通常の日本語の授業に加え、日本語のクラブ活動(週1回)、教育省主催の日本語コンテスト(年3回程度)、日本語能力試験(以下JLPT)対策、スピーチコンテスト、日本語キャンプ(年1回程度)など様々な日本語に関連するイベントが行われている。また日本の姉妹校との交流が生徒の学習意欲を盛り上げる良い材料となっており、交流行事を通して学びを深める機会が多い。生徒の日本語能力はN4が最高レベルで、楽しい授業づくりにより生徒のモチベーションを上げることで、日本語能力の向上につなげたいとしている。日本語を楽しく学べる授業づくり、文法、発音、朗読、作文や日本語能力試験対策など、日本語ネイティブとしてきめ細やかな指導が期待されている。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- タイ人教員とのチームティーチングを通じて授業の実施支援を行う。
- 授業や日本語クラブ、学校行事などにおいて、日本文化を紹介する。
- 日本語コンテストやJLPT対策において指導・助言を行う。
- 同僚日本語教師に対する日本語能力向上を支援する。
- センター校が担当する地域の日本語教育の向上を目的とした活動の企画・実施を支援する。
- 他校に派遣されているJVや日本語パートナーズと緩やかに連携し、相乗効果を図ることも期待されている。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教材(『あきこと友だち』、『こはる』シリーズ)、PC、プリンター、プロジェクター

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:  
タイ人日本語教師4名 女性3名 経験12年、12年、9年 男性1名 経験6年  
・主な活動対象者:  
必須科目:合計約135名(高校1年45名、高校2年45名、高校3年45名)  
選択科目:合計約70名(中学1年～高校3年)

#### 5) 活動使用言語

タイ語

#### 6) 生活使用言語

タイ語

#### 7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

### 【資格条件等】

[免許/資格等]: (日本語教育に関する資格)

[学歴]: (大卒) 備考: 大卒以上の同僚と協働するため。

[性別]: ( ) 備考:

[経験]: ( ) 備考:

#### 任地での乗物利用の必要性

不要

### 【地域概況】

[気候]: (熱帯モンスーン気候) 気温: (15～38℃位) [電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可)

[水源]: (安定)

### 【特記事項】

- 1.カウンターパートは日本語が一定程度できるが、日常生活や活動上タイ語の習得が必須。
- 2.センター校として地域の日本語教育を牽引する役割を担うべく、コンテストやキャンプでも積極的な取り組みが求められる。
- 3.2学期制(5月～9月、11月～3月)

### 【類似職種】